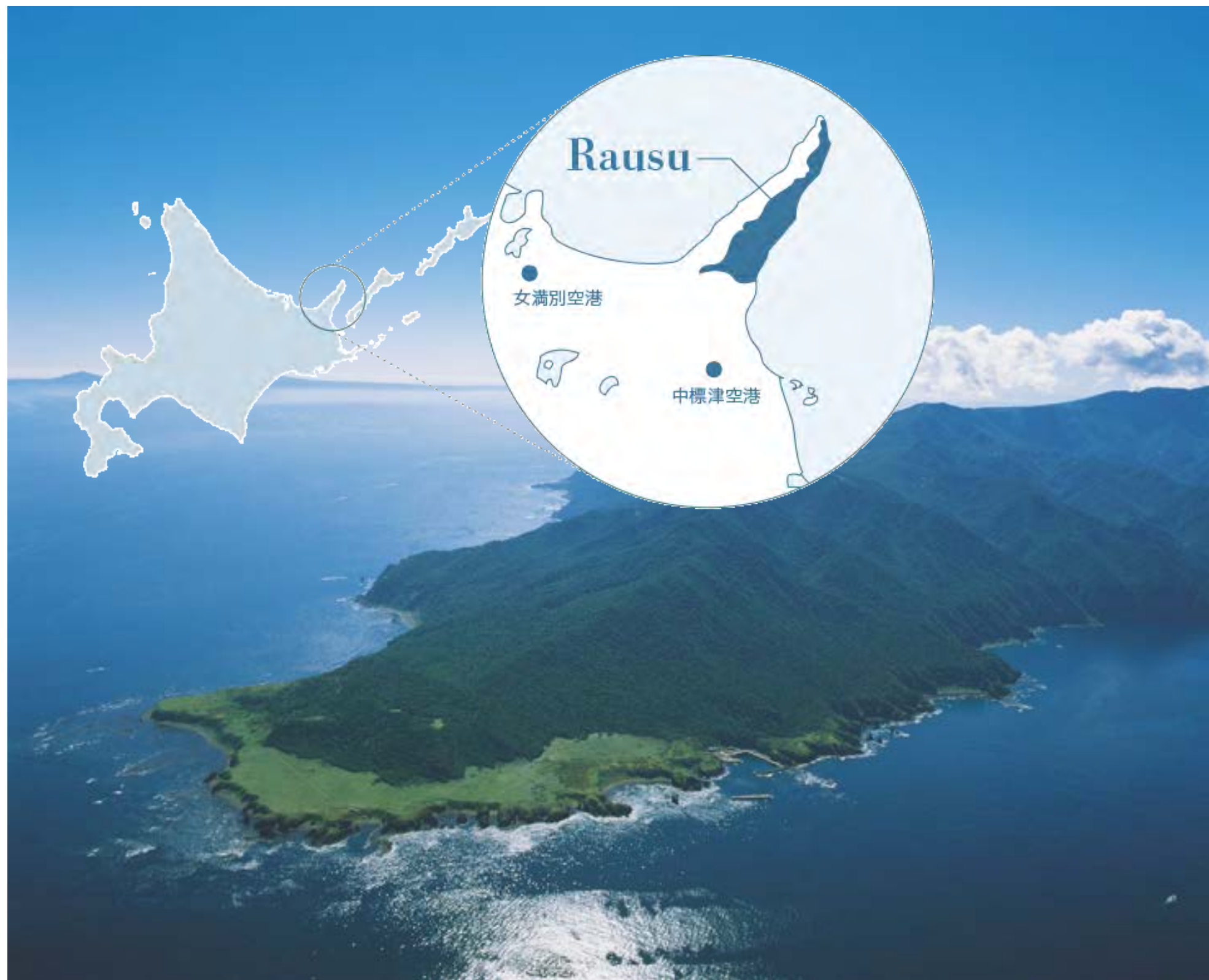




ガバメントクラウドファンディング
超絶景！魅力あふれる野遊びフィールドを体験してほしい！
知床羅臼NOASOBI・MANABIプロジェクト

発表者 北海道羅臼町役場産業創生課 今泉亮人



世界自然遺産・知床を構成するまち羅臼町。アイヌ語で「最果ての地」を意味するシリエトクが語源といわれる知床半島の厳しくも豊かな自然と共存しながら、漁業を中心とした水産業の町として歩んで参りました。

厳冬期、羅臼の前
浜を埋め尽くす流
氷。その恵みを求
め、四季折々に多
種多様な魚類・シ
ャチやマッコウク
ジラが集まり、ダ
イナミックな食物
連鎖が生まれます。



【ガバメントクラウドファンディング（GCF）概要①】

※GCFはふるさと納税版クラウドファンディング

◆プロジェクト名

【スノーピーク監修】

絶景！魅力あふれる野遊びフィールドを体験してほしい！
知床羅臼NOASOBI・MANABIプロジェクト

◆プロジェクトのオーナー 羅臼町

◆目標金額 60,000,000円

◆掲載開始 12月14日～3月13日

◆運営サイト (株)トラストバンク ふるさとチョイス

◆返礼品 スノーピークコラボ返礼品
ふるさと納税重要返礼品（いくら、うになど）



【ガバメントクラウドファンディング（G C F）概要②】

※GCFはふるさと納税版クラウドファンディング

★総事業費：30,000,000円

内容）水道設備（シャワー等の必要最低限）
トイレ設備

★目標設定金額：60,000,000円

<諸経費>28,700,820円

内訳）ふるさとチョイス手数料（5 %）：3,000,000円

返礼品代：18,000,000円

送料：4,100,820円

インサイト手数料：3,600,000円

<寄附金額>31,299,180円

（まちづくり基金積み立て金額）



【ガバメントクラウドファンディング（G C F）概要③】

※GCFはふるさと納税版クラウドファンディング

<スケジュール>

10月下旬 トラストバンク相談
※随時 税務財政課等内部協議
 中間事業所内部協議

(株)スノーピーク協議

11月 8日 GCFプロジェクトページ新規追加
 ～ページ作成～

12月 9日 GCF公開申請前確認とチョイス承認

12月14日 定例議会（債務負担行為上程）

12月14日 公開

3月13日 終了

プロジェクト終了の報告

令和5年度6月～ 工事着工

工事終了、寄付者への成果報告

※未着手



羅臼町民に愛され誰もが誇りに思っていた町民スキー場。町民に昔から親しまれ、愛されていた場所を再生へ・・・



ロジからの眺め。あたり一面はささやぶなので、草刈りから始めた。



管理棟のビフォー&アフター。内装の板張りもすべて手作業で行った。
この時の財源は環境省補助「令和2年度 国立・国定公園の誘客推進事業（上限1,000万円）」等を活用。





(株)スノーピークとの出会い・・・。本社への視察。重ねる折衝と親ぼく・・・。
「観光振興および地域活性化に関する包括連携協定」を締結する。

北海道羅臼町と株式会社スノーピークとの 観光振興及び地域活性化に関する包括連携協定

<主な連携事項>

- (1) 野遊びを活用した持続可能な地域活性化
及び人材育成に関すること
- (2) 観光・地域の魅力発信に関すること
- (3) 自然環境保全に関すること
- (4) その他前条の目的を達成するために必要な
事項に関すること





令和3年度、コロナ禍の中オープンを迎える。



知床羅臼野遊びフィールドは、「泊まる」「食べる」「焚き火」に必要なスノーピークギアレンタルがセットになった「手ぶら」でキャンプを楽しめる施設。広大な敷地の中に配置された4つのサイトは、プライベート感が溢れゆったりと過ごすことができる。センターロッジは、Free Wi-Fi完備。宿泊のお客様は、センターロッジを17時以降自由に使用可能。



<施設概要>

- ◆駐車可能台数：10台程
- ◆サイト：30,000円
- ◆レンタル可能用品：あり
- ◆場内共有
 - ・管理棟(センターロッジ)
 - ・売店
 - ・セルフメイドカフェ
 - ・炊事場
 - ・簡易トイレ（簡易）
 - ・簡易手洗い場

<シーズン営業>

- ◆営業期間：7月1日～10月31日
- ◆定休日：なし
- ◆カード決済：可







寄付金額 110,000円



寄付金額 97,000円



寄付金額 90,000円



寄付金額 90,000円



寄付金額 25,000円



寄付金額 166,000円



マンパワー（人力）の限界、そして残された大きな課題
運営3年目で見てきたもの……。不便さの中で体験することの贅沢さを売りにするも、次のステップへ昇華していくために必要なこと。それは「水」の確保であった。



【更なる利用向上と課題解決のために】

湧水などの水源が無いこの場所は、簡易的な給水タンクに水を貯めて運用をしている。

『最東端知床羅臼でのサウナ』
例えば、知床の圧倒的なロケーションを見ながらのサウナが実現します。サウナは、長い歴史の中で文化
んい合わせて変わり、国によって差
や質が生まれ、様々な人に親しまれ
てきています。国後を見る圧倒的な
ロケーションと世界自然遺産の空気を
直接肌で味わう外気欲は「ここで
しか味わえない」ものになるでしょ
う。

インフラ整備で実現する、
新たなモデル拠点を・・・



『冬キャンプ』

夏には体験できない澄んだ空気の中での冬キャンプは、星空をよりきれいにすることができ、新たな層の拠点にもなり得ます。子ども達やトレッキングを楽しむ人たちに向け、休息の拠点となったり、コンテンツの充実化を図ることができたりと、無限の可能性を広げます。

インフラ整備で実現する、
新たなモデル拠点を・・・



『ワーケーション』
近年注目を浴びているワーケーションの活用では、身も心もリフレッシュさせることで新たな発想が生まれるきっかけもつくれるはずです。羅臼町では、訪れて好きになり、何度も足を運んでもっと好きになる町。この特別な場所だからこそ抱く気持ち、かなう体験があり、人生の数ページを充実させることができるそんな場所なのです。

インフラ整備で実現する、
新たなモデル拠点を・・・





【財源がない！水資源の確保にかかる、莫大な費用】

水源がないこの場所では「水道設備の設置」「動力の確保」「冬場でも寒さから守る母屋の増設」が必要であることがわかりました。また、「トイレの新設」も利便性の向上を考えると必要不可欠なものとなります。この設備を整えるためには約3000万円の費用がかかると積算されました。

でかいよ!

超希少!
ブランド鮭

羅白皇

内臓付き
丸ごと
1尾

羅白大使:吉幾三さん

知る人ぞ知る北海道の逸品
「羅白産ブリ」

品質維持のため、処理などはマニュアル化して、しっかり管理。だから、お刺身でも安心してお召し上がり頂けます。

北海道 知床・羅白産
イバラガニむき身 1パック 180g

北海道産 鮭いくら

新物 たっぶり 500g

知床羅白 × スノーピーク

知床羅白オリジナルデザイン
チタンシングルマグ 300

3個セット

コロナ禍における空前のキャンプブームとそれに付随して(株)スノーピークのファン（スノーピーカー）にアプローチすることができる素材がそろっていた。加えて市場が急成長しているふるさと納税は、羅臼町も例外なく伸びている背景があり、GCFにて募ることが一番の財源確保につながると判断した。

<広報実績>

①町公式SNS配信

(実施周知1本・旬の海産物系8本・カウンドダウン3日分)

②ふるさと羅臼会(東京・札幌)DM:無償

③読売新聞ふるさと伝言板:無償

④PRタイムス記事公開:有償(単費)

⑤NHKほっとニュース北海道

(ローカル放送枠:ぐるっと道東)放送:無償

⑥SNS広告(町公式SNS・野遊びインスタとの連動)

広告:有償(インサイト)

⑦町民有志により野遊びインスタ配信

(70投稿以上・ストーリーズ投稿100回以上):無償

⑧ふるさと納税ニッポンSNS広告配信(300千円分):無償

⑨インサイトメルマガ配信(25回):無償

⑩ふるさとチョイス(トラストバンク)メルマガ:無償

⑪ふるさとチョイス(カニ特集)との連動:無償

⑫プロ野球選手合宿での商品紹介からの選手SNS投稿:無償

⑬ふるさとチョイスページ改定・バナー作成:無償)



846件

20,132,000円

【諸経費算出】

- ①手数料 寄付額6%（トラスバンク5%+クレジット1%）別
- ②返礼品 寄付額30%
- ③送料 1230円／件（R4年度予算根拠）
- ④委託料 寄附額6%別

- ①手数料 $20,132,000円 \times 6\% \times 1.1\% = 1,328,712円$
- ②返礼品 $20,132,000円 \times 30\% = 6,039,600円$
- ③送料 $1,230円 \times 846件 = 1,040,580円$
- ④委託料 $20,132,000円 \times 6\% \times 1.1\% = 1,328,712円$
- 諸経費合計 9,737,604円

$A - B = 10,394,396円$

令和4年度G C F積立額10,394,396円 積立率：51.63%

（令和4年年度知床羅臼まちづくり基金「
その他目的達成のため町長が必要と認める事業」の内数）



現状、野遊びフィールドのトイレなどの増築工事及び水道工事の設計は完成したが、水道工事の施工方法の変更に伴う電気工事及び機械設備工事の増額や資材高騰による影響から、年度内の完成を目指している。

工事着工及び完成の折には寄付者様への報告を忘れてはならない。





GCFは単なる資金調達ではない。財源確保の見通しがありながら“どうせなら集めてみよう“というプロジェクトも少なくない。このGCFは、何度もページをやり直したり、資料集めを行ったり、効果的なプロモーションを提案したりと、公開するだけでも膨大な労力と時間を費やすことになる。担当者をはじめとする関係者の熱意や根気、自治体の強い意志、プロジェクトの高い主体性が求められるが、そのことが結果として共感性や課題感のあるものとして応援頂けるものになると考えている。GCFを通して交流した寄付者様のコミュニケーションが、いずれ羅臼ファンとなり地域のサポーターとして地域の未来を創造する助けとなる。

羅臼町は本プロジェクトを通してたくさんの応援メッセージや期待のコメントを頂戴した。そうした声にこたえるためにも、成果については継続して発信していかなければならない。

知床羅臼
野遊び
フィールド

Shiretoko Rausu Noasobi Field

Produced by
 snow peak
Outdoor Gear since 1958

ご清祥ありがとうございます。